



【巻頭グラビア】

水草生彩

NATURE IN THE GLASS

ENJOY DOOA

ADA Review

「気軽にネオグラス エアを楽しもう」

MAKE & KEEP

「DOOA ミストフロー」

みずくさ FOCUS / Plant Art Studio

Amano考「アフリカへの想い」

NATURE IN THE GLASS

「水草生彩」

Hayato Ochi

AQUA JOURNAL vol.272

CONTENTS

- 02 NATURE IN THE GLASS 「水草生彩」
- 08 ADA Review 「気軽にネオグラス エアを楽しもう」
- 10 ENJOY DOOA
- 18 MAKE & KEEP #07 「DOOA ミストフロー」
- 20 みずくさFOCUS 第7回「置くだけ簡単に水辺を再現」
Plant Art Studio #07
- 22 Amano考「ガラスの中の大自然」
第7回「アフリカへの想い」

色とりどりの水草が繁茂した水景。流木と水草の茂みを回り込むように奥へと続く空間が私たちが水中の世界へと誘う。

©AQUA DESIGN AMANO



©AQUA DESIGN AMANO

NATURE IN THE GLASS

水草の色彩が際立つ
流木からインスピレーションを得た
凹型構図のレイアウト

ネイチャーアクアリウムを制作する際の方法としては、自然の一部を切り取り水槽内に再現する方法、素材を選んでから水景のイメージを広げていく方法などがある。今回制作したレイアウトの方法は後者に当たり、シンプルな形状ながらも力強さを感じる流木をまず選び、それらの流木にボルビティスやハイグロフィラ・ピンナティフィダ、ウィローモスを活着させることで、流木の力強さに負けない水草の生命力の強さと自然感を演出した。また、背景の水草も葉の形や大きさ、色の異なる種類を配植することにより、スタンダードな凹型構図のレイアウトの中に生命感あふれる鮮やかな色彩の美しさを表現している。

DATA

撮影日 2017年12月21日 (ADA)
 制作 越智 年人 (レイアウト制作・文)
 水槽 キューブガーデン W180×D60×H60 (cm)
 照明 ソーラーRGB ×3基 (1日10時間点灯)
 ろ過床 スーパージェットフィルターES-2400 (ハイオリオL)
 アクアソイル・アマゾンニア、パワーサンド・アドバンスL、バクター100、クリアスーバー、トルマリンBC
 CO2 バレングラス・ビートル050、CO2ビートルカウンターで1秒に3滴 (タワー使用)
 AIR リリイパイプP-6によるエアレーション 夜間消灯時14時間
 添加剤 プライティK、グリーンプライティ、ミネラル、グリーンプライティ、アイアン、グリーンプライティ、ニトロ
 換水 1週間に1度 1/3
 水温 25℃ pH: 6.4 TH: 20mg/L
 水草 侏比草 ロターラ・ロトンジフォリア 福建省 90
 侏比草 グリーン・ロターラ 90
 侏比草 ロターラ・ナンセアン 90
 侏比草 ハイグロフィラ・ポリスベルマ 90
 侏比草 ロターラ・ワヤナード 6.50
 侏比草 ミリオフィラム・マトグロッツセンセ 6.50
 侏比草 ロターラ sp. Hra 6.50
Rotala rotundifolia (Fujian)
Rotala rotundifolia (Green)
Rotala nanjean
Hygrophila polysperma
Rotala sp. (Wayanad)
Myriophyllum mattogrossense (Green)
Rotala sp. Hra

魚種

BIO みずくさの森 クリプトコリネ・アクセルロディ
 BIO みずくさの森 クリプトコリネ・ウエンティ ブラウン
 BIO みずくさの森 クリプトコリネ・ウエンティ グリーン
 グロッソスティグマ
 ショート・ヘアーグラス
 ルドウィジア・グランデュローサ
 ブリクサ・ショートリーフ
 クリプトコリネ・アルビダ
 ミクロソラム トライデント
 ボルビティス・ヒュテロッティ
 ハイグロフィラ・ピンナティフィダ
 ウィローモス
 カーシナル・テトラ
 レッドファントム・テトラ
 レッドテール・イエローファントム・テトラ
 エンペラー・テトラ
 ミクロゲオファガス・ラミレジイ
 サイアミーズ・フライングフォックス
 オトシノクス
 ヤマトヌマエビ
Cryptocoryne axelrodi
Cryptocoryne wendtii (Brown)
Cryptocoryne wendtii (Green)
Glossostigma elatinooides
Eleocharis parvarus
Ludwigia glandulosa
Blyxa novoguineensis
Cryptocoryne albida
Microsorium sp. (Trident)
Bolbitis heudelotii
Hygrophila pinnatifida
Fantinalis antipyrelica
Paracheirodon axelrodi
Hyphessobrycon sweglesii
Hyphessobrycon sp.
Nematobrycon palmeri
Microgeophagus ramirezi
Crossocheilus oblongus
Otocinclus sp.
Caridina multidentata

流木の個性を生かす 活着性水草と有茎草による レイアウトの配植

流木はレイアウトに明確な構図をつくる上で、石と並んで欠かせない素材です。流木は天然素材のため同じ形のものとは二つとなく、それぞれに個性があります。レイアウトに用いる際には、その個性を生かすように工夫することがポイントです。具体的な方法としては、全体の形が良いが部分的に切り口などの見苦しい箇所がある場合にはそこを隠すように苔類やシダ類などの活着性水草を配置する方法、流木の印象が強すぎる場合には有茎草などの水草の茂みで覆って印象を弱める方法などがあります。



流木の表面を覆うように活着したウィローモスなどの苔類には、自然感の表現とともに流木の強すぎる印象を和らげる効果もある。

流木に活着させた苔類やシダ類、背景から覆いかぶさる有茎草の茂みなどによって流木の強い印象は弱められる。



高い密度で葉が生い茂った有茎草の茂みは、凹型構図を完成させると同時に水景に生彩を与える。



水景
植栽

力強い印象の流木を用いることで明確な凹型構図となっている。水草の配植も流木の個性を生かすように行った。



水景
完成

©AQUA DESIGN AMANO



下草のグロッソスティグマで左手前から右奥に続く空間を設けることにより遠近感を演出。

流木の際にはブリクサを植栽。流木に活着させたシダ類と下草をつなぎ、水草の配植に変化を与えるポイントとなる。



中景にクリプトコリネやハイグロフィラ・ピンナティフィダなど多様な水草を配植することで、自然感と力強い生命感を表現している。



流木や石の配置によって奥に入り込んだ部分をつくることでレイアウトに自然な陰影が生まれ、魚たちの集まる格好の隠れ家にもなる。

気軽に置いて
ビギナーからマニアまで
楽しみ方はいろいろ

いろいろなモノがあふれている昨今、小さいこと、軽いこと、簡単なことは概ね歓迎されるようですが、水槽についてはどうでしょう？ 小さいことはどこでも気軽に置けるメリットになりますが、水量が少ないため水が汚れやすかったり、外気温の影響を受けやすいという水質問題の他に、魚の遊泳スペースとしては狭いというデメリットも持ち合わせています。小型サイズの水槽を購入するときはこうしたことをよく理解しておく必要があります。デメリットを補うためには、その分だけ手間や工夫が求められます。それらのことを楽しめるのがマニアであり、できるだけ手間や工夫を省きたいと思うのがビギナーでしょう。そのためここではそれぞれの楽しみ方を紹介します。まず

マニア向けの楽しみ方としては、ネオグラス エア W20×D20×H20 (cm) を使った石組レイアウトです。まさに「小の中に大を見る」世界観を楽しむものですが、小さなスペースに景観をつくり込むことは違った楽しさがあります。また、水草のトリミングや水質の管理は手間がかかるものの、スキルアップの一環としてチャレンジしてみるのも楽しいものです。次にビギナー向けの楽しみ方としては、今年の夏限定発売となる侘び草水辺MIX (詳細は20ページ参照) を置いただけのものです。簡単この上ない楽しみ方ですが、夏の涼や水辺の風情が感じられるオススのスタイルです。どちらも部屋の中に素敵な水辺が生まれます。ニーズに合わせて楽しんでみてはいかがでしょうか。



- DATA
- ネオグラス エア W20×D20×H20 (cm)
 - ネオグラス エア 専用ガラスフタ 20×20 (cm)
 - ソルスタンドG
 - CO₂システム74-YA/Ver.2 (NA)
 - CO₂メタルスタンド (NA)
 - CO₂フレストボトル
 - CO₂ミニカウンター
 - CO₂ミニディフューザー Ø10
 - トロピカルリバーサンド
 - 水景リキッド
 - 小型内部式フィルター (試作品)

[水草]
リシア
ヘアグラス
[魚]
アブロケイリクティス・マクロフタルムス

ライトスクリーン60に付属するブルーグラデーションシートを使って撮影。写真を撮るのも楽しみの一つになります。

ネオグラス エア
W15×D15×H25 (cm)
縦長サイズのネオグラス エアで、抽水状態の水草を楽しむための作例です。午前中の光が当たる窓辺での設置が最適です。



ネオグラス エア
W20×D20×H8 (cm)
水深の浅いネオグラス エアを水盆に見立て、侘び草水辺MIXを置いた作例。水の波紋が床に映し出され涼感を高めます。



ネオグラス エア
W30×D18×H12 (cm)
スッと伸びたカンガレイやセイヨウオモダカ
の姿に郷愁を感じます。浮き草などを浮かべてみるのもいい。

ネオグラス エア
W20×D20×H20 (cm)
普段は育成器具を付けて管理している水槽でも、その日の気分や来客時に合わせて水槽だけを飾れるのもこのサイズの水槽の魅力。



DOOA NEO GLASS AIR

「気軽にネオグラス エアを楽しもう」

水槽底部に空間(エア)を設けたネオグラス エアは、従来の小型水槽にはないデザイン性を有しています。そのためアクアインテリアとして気軽に飾って楽しむにも最適です。



DOOA, an inspiring brand, helps you enjoy aquatic plants more freely. Minimal and easy, and designed as a platform allowing everyone to nurture plants indoors. Feel closer to nature, and bring beauty into your life.

モスで表現する 侘び草ウォールと 流木の一体感

ネオグラス テラ (H23) の特長を生かし、流木を水槽から大胆に飛び出させたアクアテラリウム。荒々しい質感の流木と龍王石を用い、一部の流木はウィローモスを活着させて侘び草マットと同化させることで一体感を出している。また、水槽の後ろ方にトロピカルリバーサンドを高く盛ることで魚が素材の隙間に入り込むのを防ぎ、魚の遊泳空間は前方中央にしっかりと確保した。水草は水上で立ち上がりやすく、葉の緑と茎の赤がモスと流木の雰囲気にもマッチするルドウイシア・グランデュローサを中心に選んでいる。

ソーラーRGB ■
ソーラーRGB 専用スタンド W60×H30cm ■
ネオグラス テラ(H23) W60×D30×H18/23 (cm) ■
侘び草ウォール 60 ■
侘び草ウォールスタンド 60 ■
ウッドキャビネット (オフホワイト) ■
W60×D30×H70 (cm) ■
CO₂ミニカウンター ■
CO₂ミニディフューザー-015 ■
ストリームパイプ V-1 ■
スーパージェットフィルター ES-150 ■
NAコントロールタイマーII ■
トロピカルリバーサンド ■
侘び草ミスト ■
水景リキッド ■

【水草】

侘び草 ルドウイシア・グランデュローサ
侘び草 ハイグロフィラ・ポリスベルマ
侘び草 ショート・ヘアグラス
侘び草マット ウィローモス

【魚種】

ディーブレットホタル・テトラ
ナノSTMス・マシナータス
コハルトロージー・テトラ
サイアミーズ・フライングフォックス
オトシクルス
ヤマトヌマエビ

2018年3月28日 撮影 (ADA)
レイアウト制作・文 本間 裕介
©AQUA DESIGN AMANO



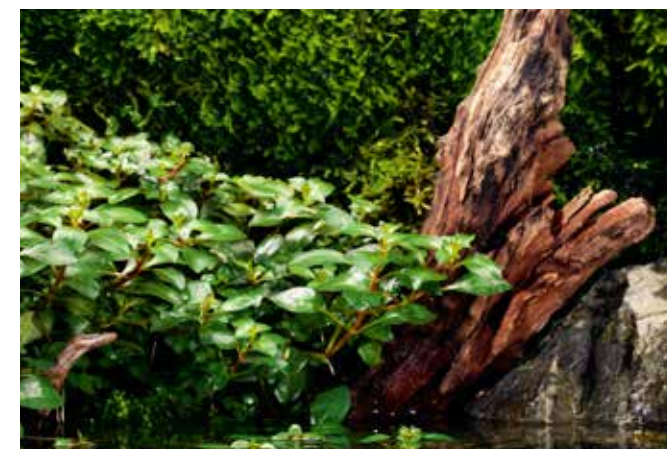


後方の空間をすべて化粧砂や水草で埋めたアクアテラリウムを間近で見ると、水中をのぞき込んでいるような感覚で魚たちの姿を観察することができる。

©AQUA DESIGN AMANO



石の間を泳ぐナノストムス・マジナータスとディーブレッドホタル・テトラ。水中の水草は小さな魚たちが身を隠すのに格好の隠れ家となる。時々しか姿を見せてくれない魚を見ると感動もひとしお。



しっとりとしたウィローモスと艶やかな緑の葉を持つルドウィジア・グランデュローサの対比が、レイアウトの水上部分に立体感を与えている。

流木を上だけでなく前方や左右に大きく張り出させることができることも、ネオガラス テラ (H23) と佗草ウォールでつくるアクアテラリウムの魅力の一つ。



水中をのぞき込むような 水辺の自然感を楽しむアクアテラリウム

ネオガラス テラと佗草ウォールでつくるアクアテラリウムの面白さの一つは、通常の水槽と同様に横から見る視点と水面を上から見る視点と同時に楽しめるところにあります。それは、自然の水中を箱メガネでのぞき込んだ時の感覚に似ています。このアクアテラリウムでは石の間を泳ぐ魚たちの姿がよく観察できるように中央に遊泳空間を設け、さらに魚が素材の裏側に入り込んで出られなくなることを防ぐため素材の後方に化粧砂を高く盛り上げました。また、このようなアクアテラリウムでは有茎草を水上部分にのみ用いることが多いのですが、ここでは水辺の雰囲気を出すために有茎草を水中にも展開させています。



DOOA, an inspiring brand, helps you enjoy aquatic plants more freely. Minimal and easy, and designed as a platform allowing everyone to nurture plants indoors. Feel closer to nature, and bring beauty into your life.

モスとリシアで 壁面に立てかけた流木に 立体感を表現

システムテラ 30や侘び草ウォール 60のカスケードシステムを有効に活用する方法として、ウィローモスを用いて流木などのレイアウト素材に水を引き込む方法がある。このレイアウトでは、壁面に立てかけた流木の先端からカスケード部分を流れる水にウィローモスを浸し、流木の表面に水を伝えることで苔を活着させた。ただし、ウィローモスだけだと流木が侘び草マットと同化してしまい立体感がなくなるので、光が当たる部分にリシアをプラスして巻きつけることで流木に立体感を表現している。



- ソルスタンドG
- ソルスタンドG水槽固定パーツ
- システムテラ 30
- システムテラ 30用ガラスフタ (専用フック5mm使用)
- ミストフロー
- ベーススタンド35
- CO₂ミニカウンター
- CO₂ミニディフューザーJ Ø10
- NAコントロールタイマーII
- トロピカルリバーサンド
- 侘び草ミスト

[水草]

- 侘び草 かれん
- 侘び草マット ウィローモス
- アヌビアス・ナナ・プチ
- リシア
- ウィローモス

[魚種]

- ボララス・ブリジッタエ
- サイアミーズ・フライングフォックス
- オトシクルス
- ヤマトヌマエビ

2018年2月1日 撮影 (ADA)
レイアウト制作・文 本間 裕介
©AQUA DESIGN AMANO





システムテラ 30の壁面プラスアルファで 立体感を生み出す工夫

システムテラ 30の壁面には佗び草マットがはめ込めるようになっていますが、佗び草マットに苔類や小型の活着性水草を巻きつけただけでは立体感に乏しいレイアウトになりがちです。流木や有茎草の水上葉などをうまく使ってレイアウトに立体感を表現していきましょう。水草の生態的な特徴を生かすことで、さまざまな表現が可能になります。



左端の流木の先端を水槽の外に飛び出させることで構造的な立体感をより強調。水上葉が比較的大型になるハイグロフィラの仲間も立体感の表現に役立つ。



中央の流木はリシアの水上葉で表面を覆うことで立体感を表現。活着性のないリシアもウイローモスと組み合わせることでこのような表現が可能になる。



水中から水上に連なるようにアナビアスの株を配置することで水際での自然感を演出。流木の陰になる場所には陰生植物のアナビアスが生態的にも適している。

水際に鬱蒼と茂る多様な植物と水面近くを泳ぐ色鮮やかな魚が熱帯のジャングルを流れる細流をイメージさせる。

MAKE & KEEP

システムテラ 30への設置で 雲霧林の雰囲気演出と 湿度維持に役立つミストフロー

DOOA MISTFLOW ミストフロー



システムテラ 30に対応する霧発生装置。ろ過槽内に設置するだけでカスケード部から多量の霧が流れ落ち、水上部分の湿度を適度に維持することができる。交換用の振動板3枚と工具が付属。

水上葉の水草や着生植物の育成には 適度な湿度の維持が重要

陸上から水中へと続くエコトーン（生態系の移行帯）を再現したアクアテラリウムでは、水上部分での植物育成が欠かせません。DOOAのシステムテラ 30はアクアテラリウムを簡単にすることができるろ過槽一体型の水槽であり、水上部分には付属の佗び草マットを使ってさまざまな苔類や水上葉の水草、着生植物などを配植することができます。これらの植物を固定した佗び草マットには、水槽の上部から壁面を伝うように水が流れるカスケードシステムによって水分が供給されており、健康な育成と長期にわたる維持が可能になっています。しかしな

がら、水上部分に配植する植物の種類や水槽を設置する部屋の状態によっては、葉が乾燥してしまう育たない場合があります。特に水草の水上葉や湿生植物、熱帯産の着生植物などは多湿な環境を好むため、水上部分の適度な湿度の維持が重要です。水上部分の湿度は霧吹きでこまめに水分を与えることでもある程度維持できますが、霧吹きをし忘れて葉が乾燥してしまったり、忘れなくても手間がかかることは否めません。ミストフローは、システムテラ 30のろ過槽に設置するだけでカスケード部から多量の霧が流れ落ち、水上部分の湿度を適度に維持することができる霧発生装置です。雲霧林の雰囲気演出する効果もあるので、システムテラ 30のアクアテラリウムでぜひ活用してください。



メイク&キープ

このコーナーでは、ネイチャーアクアリウムやアクアテラリウムのレイアウトをつくり（メイク）、維持する（キープ）うえで役立つノウハウや製品情報を毎月紹介していきます。今回紹介するのはDOOAの新製品ミストフローです。システムテラ 30に設置することで湿度を維持し、水上部分に配植した水上葉の水草や着生植物を状態良く維持することができます。

ミストフローの設置手順



流量調整パーツを絞ってカスケード部の水位が半分ほどになるように流量を調整する。



システムテラ 30・ろ過槽1のスポンジを水槽の上端から8cmのところまで下げる。



ミストフローをスポンジの上に水平に設置する。水位センサーが水中にあることを確認。



ミストフローの水柱が直接当たる箇所に保護シールを貼ったろ過槽フタを元のように設置。



ミストフローを起動すると霧がカスケード部を流れ始める。霧が出ない場合は水位を確認。



注意

ろ過槽フタを設置せずにミストフローを起動すると吹き上がった水が周囲に飛び散る。

POINT ガラスフタの設置

システムテラ 30用ガラスフタ（別売）をカスケード部の上に設置することで、気流が乱れにくくなり霧が安定して流れるようになる。設置には専用フック5mm（別売）を4個使用する。



振動板の交換方法



振動板は3~4カ月を目安に交換が必要。固定リングの溝に交換用工具を差し込み左に回す。



固定リングを外して古い振動板を取り出す。中のOリングまで取り出さないように注意。



新しい振動板を取り付け固定リングを交換用工具でしっかり締め込む。振動板は白い面が表。

山々の雪解けが進み、水もぬるみ、風が心地よく感じられる季節になりました。あちこちで緑が萌え、日を追うごとにその生長を感じることができます。そんな植物たちのエネルギーを侘び草にぎゅっと集めてみました。今回は発売されたばかりの侘び草 水辺MIXをご紹介します。

「置くだけ簡単で水辺を再現」

暖かくなり驚くような速さで生長する水辺の植物たち。この季節の水辺は生き物の楽園です。そんな自然の水辺を侘び草で表現したのが侘び草 水辺MIXです。各種植物が日ごと生長する姿を見せてくれます。

■水辺植物の種類

メインとなる水辺植物はセイヨウオモダカとカンガレイ。セイヨウオモダカは矢尻型の葉をつけ、カンガレイは茎のみで直立します。どちらも次々に新しい芽を出し、勢いよく上方向に伸びていきます。中央部分にはポリゴナムが広がり、赤みを帯びた葉がアクセントをつけてくれます。ベース部分はウィローモスで覆われ、

その上をショート・ヘアーグラスやヒドロコティレが広がるように生長します。

■楽しみ方はいろいろ

本誌8～9ページで紹介しているように、各種ネオグラス エアで腰水もしくは抽水状態になるように水位を調節し、直射日光の当たらない明るい場所に置いてみましょう。水深がある水槽にはメダカやエビ、タニシなどの生き物を入れて賑やかにしてもいいかもしれません。生命感あふれる水辺を楽しむことができます。水辺植物が一日一日と生長する様子を見る時間は至福のひとつとなるでしょう。日々の暮らしに彩りを添えてくれる侘び草 水辺MIXをぜひお試しください。



Plant Art Studio

プラント アート スタジオ



Rotala macrandra

07

鮮やかな葉脈にしがみついた小さな気泡たちはやがて水面に浮き出て大気の一部となる。

写真／本間 裕介



1992年に出版された天野尚水草レイアウト作品集「ガラスの中の大自然」で天野が綴ったエッセイを再掲載しています。ネイチャーアクアリウム作品のバックボーンとなる天野尚ならではの自然観や経験に触れることができます。

考

[Amano-ko]
ガラスの中の大自然

「アフリカへの想い」 写真・文/天野尚



天野尚

キリマンジャロの裾野に広がるアンボセリ動物保護区では、ライオンをはじめヒョウ、チーター、サイなどがケニア政府の手厚い保護を受けている。私は東アフリカでこの保護区が最も気に入っている。キリマンジャロが東側にあるため、朝日が昇る光景を眺めることができるからだ。草原に遊ぶシマウマやキリンなどの背景によくキリマンジャロが映った写真があるが、これらはアンボセリ動物保護区で撮影したもので、いわゆる絵になりやすい最もアフリカらしい場所でもある。

この保護区には沢山のロッジがあるが、全て風景にマッチして作られており、美観を損なうような建物は1つもない。それでいて一様にセンスがいい。ただ夜になると窓ガラスにいくつかのトカゲが張りついてくる。これは明りに集まる小さな虫を捕食しに来るのだが、気の弱い人なら卒倒しそうな奇妙な面構えのヤツもいる。

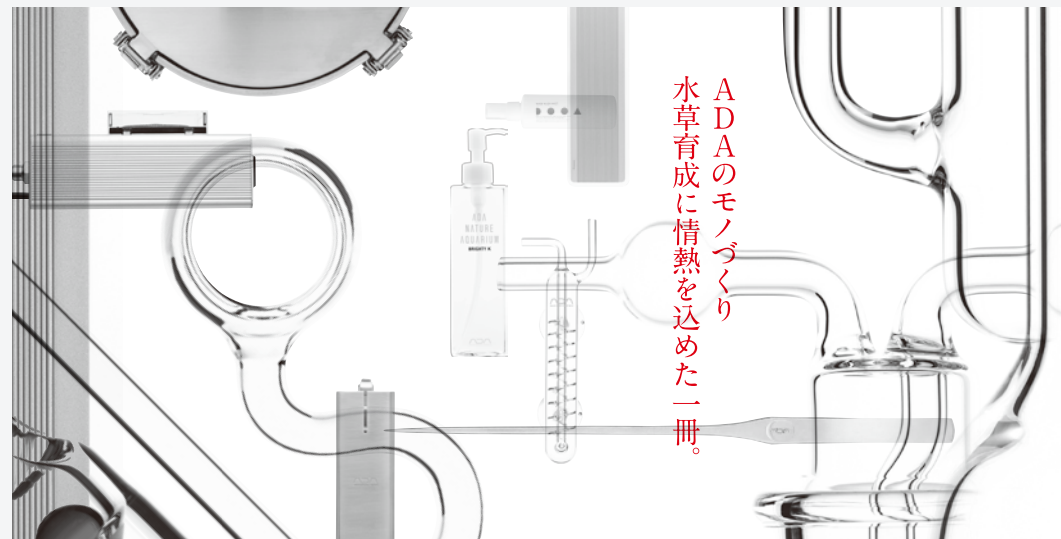
だいたいどのロッジでも動物を集めるために人工池が

あるが、私が最初に宿泊したロッジは安かったためか、人工池どころか人間用の風呂やシャワーもなく、ベッド以外は全て露天という実にアフリカ的なロッジであった。2軒目のロッジは少し高かったため、シャワーも人工池もあった。動物たちは乾期になると、水を飲んだり水浴びをする場が無くなるので皆ここに集まる。面白いことに、種により集まる時間が別々で、暗黙の了解でもあるかのようだ。夕方のゴールデンタイムに集まるのはゾウやライオンなどの強い動物で、完全な夜行性のものや珍しい動物などは皆が寝静まった頃に集まってくる。そこでこのロッジではアニマルコールなるものをサービスしている。自分が見たい動物を事前にボーイに頼んでおけば、お目当ての動物が水浴びにくるとそっと起こしてくれるという、誠にサービス精神旺盛なロッジなのだ。

ある日私は、ヒョウが見たくてアニマルコールしていたのだが、真夜中、猛々しい猛獣の声に目が覚めた。アンボセリ一帯に鳴り響く雷のような雄叫びである。このような声を張り上げる動物がこの世に存在したのかと真面目に考えた。ところが、よく耳を凝らして聞いていると声の主は意外と近い。さらに耳を凝らして聞くと、何のことはない、となりの米国人のいびきではないか。おかげで、お目当てのヒョウは恐れをなしてかロッジに近寄ろうとはしなかった。このロッジで数々の野生動物が夜、池に水を飲みにくるシーンを見たが、同じ動物でも昼間の動作に比べて何故か神秘的である。ライオン1つ例にとっても、密林にいる時、草原にいる時、水辺にいる時、もちろん夜間の行動を取っても、皆それぞれに異なる。これら動物たちが、その環境に合わせてとる行動をよく観察すると鳥も、魚も、ハ虫類も皆同じである。弱い動物たちは、見晴らしのいい草原にいる時は肉食獣から身を守るため群れるのだ。そしてまた草原に群れる姿が最も絵になる。「草原に群れる」私の往年のテーマはこうしたアフリカの光景を少なからずヒントにしている。

1992年出版 天野尚 水草レイアウト作品集「ガラスの中の大自然」(マリン企画)より

INFORMATION



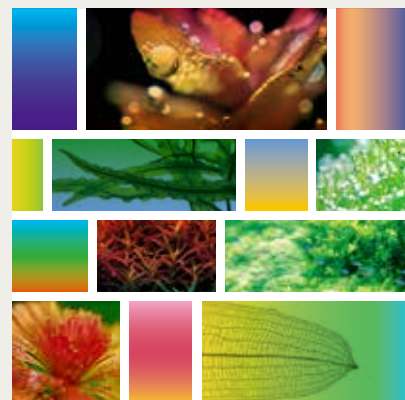
ADAのモノづくり
水草育成に情熱を込めた一冊。

MADE IN ADA

Concept & Products

現在発売しているADAの主要製品の特長を、開発にまつわるエピソードなどを交えながら丁寧に紹介。個性的なそれぞれの製品がADAの歴史と水草育成への情熱を物語っています。カタログ的要素も含む本書は、ADAのモノづくりを理解するため最良の一冊です。

定価/本体1,000円+税 言語/日本語 サイズ/W185×H250mm 本文/212ページ



THE INTERNATIONAL
AQUATIC PLANTS LAYOUT
CONTEST 2018

オンラインエントリー受付中
04.01.START → iapl.com
オンライン応募・詳細は公式ウェブサイトから。

応募方法は大きく分けて以下の三通り。ご応募の前には必ず本コンテストの規定と注意事項をよく読みご理解いただき、同意の上でお申し込みください。今年から出品料が無料になりました。

オンライン応募
ONLINE APPLICATION

必要事項を入力するだけで簡単に応募が可能です。

郵送応募
POSTAL APPLICATION

ポジフィルムを送付したい場合はこちらをお選びください。

サポートショップ
CONTEST SUPPORT SHOP

応募完了までの流れを特約店の方がサポートします。

NEXT AQUA JOURNAL

JULY.2018 vol.273

2018年6月10日(日)発売

アクアジャーナルの情報は一部、ADAホームページで公開しています。

STAFF CREDIT

Editor
大岩 剛
阿部 正敏
中間 裕介
杉本 俊輔

Publisher
天野 しのぶ Shinobu Amano
Published by
株式会社 アクアデザインアマノ
Printed by
株式会社山田写真製版所

Art Direction
NATURE AD DESIGN

Design
丸山 悟司
市川 亮

Satoshi Maruyama
Ryo Ichikawa

■本誌に掲載されている写真・記事の無断転載を禁じます。
■ADA編集部では、本誌へのご意見、ご感想をお待ちしております。またご意見等は、葉書、封書、メールなどでお寄せください。
©2018 AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.
Printed in JAPAN

〒953-0054 新潟県新潟市西蒲区漆山8554-1
ADAサービスセンター/0256-72-1994 (平日10:30~17:30)

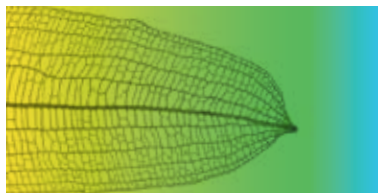
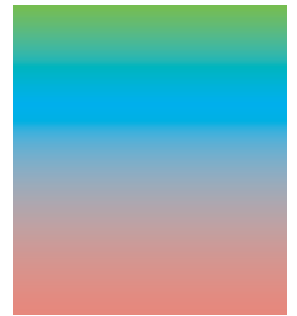
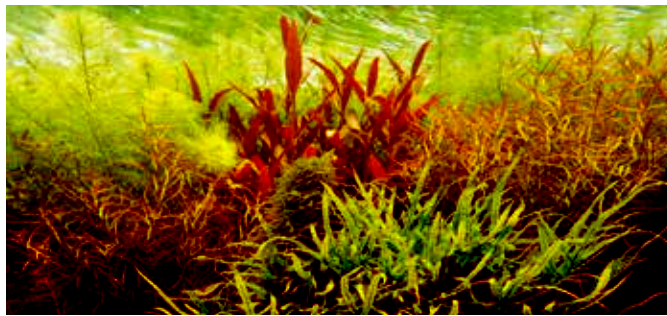
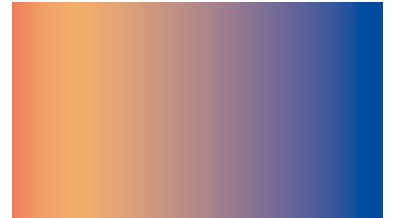
株式会社アクアデザインアマノ
http://www.adana.co.jp





**Challenge Your Mind,
Inspire the World.**

新たな創造を、世界へ。



THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2018



「世界水草レイアウトコンテスト2018」
CLOSING DATE: May 31, 2018 GRAND PRIZE: JP ¥1,000,000-
応募締切: 2018年5月31日 グランプリ賞金: 100万円
株式会社 アダデザインアmano aqua design amano
www.adana.co.jp www.iaplco.com

ADA
aqua design amano



平成30年5月10日発行(毎月1回10日発行) **AQUA JOURNAL** 6月号(272号) 発行/株式会社 アダデザインアmano 新潟県新潟市西蒲区湊11855-41 〒953-0054 ADAセンター TEL: 0256-7211994

定価 **100円** 本体99円